

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

家庭・地域教育課（内線：7519）

1目 社会教育総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【とっとり人財育成プロジェクト】 基本的生活習慣の定着等による学力向上促進事業（再掲）	670	1,036	△366				670	
トータルコスト	1,477千円（前年度1,865千円）[正職員：0.1人]							
主な業務内容	団体等への委託金支払事務、団体等への助言等							
工程表の政策目標（指標）	－							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>子どもの基礎学力の向上に必要とされている「基本的生活習慣の定着」に係る主体的・具体的な取組や啓発活動を、鳥取県PTA協議会と連携して実施することにより、子どもの基礎学力向上を促進する。</p>								
2 主な事業内容								
区分	事業内容							
企画推進委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○開催回数 年4回 ○委員構成 15人程度（県PTA協議会代表者、郡市小中PTA） ○内 容 <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の企画、推進方法の検討 ・モデル事業実施PTAの連絡調整 ・事業全体の評価及び報告書の作成 							
基本的生活習慣定着モデル事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○実施主体 9小中学校区PTA (H21実施4PTA + H22新規実施5PTA) ○事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・生活実態や家庭教育に関する調査の実施 ・校区の実態に応じた具体的な実践活動の展開 (例)朝食を食べよう運動、食生活を見直そう運動、あいさつ運動、家族の会話促進運動 ・課題についての小地域研修会の開催 ・啓発広報活動 ・事業全体の評価及び報告書の作成 							
実施主体（委託先）：鳥取県PTA協議会								
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>前年度は、基本的生活習慣定着モデル事業実施団体として4小中PTAで「ノーテレビデーの呼びかけと各家庭での実践」「ラジオ体操の推奨」といった取組を行い、12月に中間報告を行った。</p> <p>モデル実施期間が1年では成果が現れにくいため、前年度実施したモデル地区には、翌年度も継続して実施していただき、また、5小中PTAで新規に実施していただくことで、さらなる普及を目指す。</p>								